

特集

渋滞を知る

「最近、このあたり渋滞しなくなったよね？」
ドライブ好きの方ならそんな会話をされたことがあると思います。

平成27年3月、首都高速中央環状線が完成しました。
どこに向かうにも皇居辺りを通っていた時代は終わり、
高度成長期から始まった渋滞は
高速ネットワークやETCの導入とともに短くなりました。

また普段生活している町の中心部で起きていた渋滞も、
バイパス整備や交差点改良などによって昔ほどではなくなったと思います。
それでも、まだ場所によって、
あるいはお盆やゴールデンウィークには
渋滞が発生することがありますね。

そんな渋滞にはまったとき
人はどう行動しているのでしょうか。

いや、そもそも渋滞ってどうして起きるのか、
何で「このあたり渋滞しなくなったのか?」、
ちょっと興味が湧いてきました。

改めて「渋滞」とは何かを知り、
「渋滞」を短くするための様々な取り組みを知りつつ、
今後、技術者として、また一利用者として
どのように「渋滞」を捉え意識し、
動いていくべきなのかを探ります。

- ① インドネシアのマカッサル/大角直
- ② 台湾の九份/佐々木勝
- ③ 夜のバンコク/配島陽介
- ④ 神戸ミレナリオ/塚本敏行
- ⑤ 台湾の高雄/塚本敏行

